専門医研修カリキュラム一覧

カリキュラム			A.形成的評価 C.総括的評価					
日梅	研修項目	項目	達成度	経験	学会	論文	経験症例	手術症例
目標	柳廖垻日	供日	評価	記録	発表	神人	レポート	レポート

	40	177.66								
ı	一般目	標稅	論的目標							
			各論的目標							
Ш	個別目	標と	方略							
	目標1	専門領	印識							
		1	皮膚科学総論							
			研修項目1.	構造と機能	•					
			研修項目2.	病態生理	•					
		2	皮膚科学各論			•	•	•	•	
	目標2	診断	支能							
			研修項目1.	皮膚科診断学	•					
			研修項目2.	皮膚病理組織学	•					
			研修項目3.	皮膚科的検査法		•				
	目標3	治療	支能							
			研修項目1.	全身療法	•					
			研修項目2.	局所療法	•					
			研修項目3.	スキンケア	•					
			研修項目4.	理学療法		•				
			研修項目5.	皮膚科手術療法		•				•
	目標4	医療。	人として必要な倫	論理性、社会性等の事項	,					
			研修項目1.	医の倫理	•					
			研修項目2.	医療安全と法令尊守	•					
			研修項目3.	医療経済	•					
			研修項目4.	患者・医師関係	•					
			研修項目5.	チーム医療	•					
			研修項目6.	健康管理・予防医学	•					
	目標5	学問的	的姿勢		•			•		
Ш	経験目	標と	評価							
		(1)	臨床症例経験							
			A)	経験症例確認		•				
			B)	経験症例レポート提出		•			•	
		(2)	診断技能経験		•	•				
		(3)	治療技能経験		•	•				•

<u>メインメニュー</u> > <u>専攻医研修管理</u> > 達成度評価一覧の確認

達成度評価一覧の確認

			専	攻医	の自	己評	価		Ę	専門を	邢修打 よる記		E	
研修	年次	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		
固別	目標 1 専門知識 1.皮膚科学総論(達成度評価)													
	構造と機能													
1.	皮病の構造を分子・網胞・組織・内眼の名レベルにて機能と 関連させて理解するとともに、部位による形態の差異、およ び動きい環境による変化を理解して、人体穏外表器官として の事要性を認識する。													
	病態生理													
2.	細胞生物学・分子生物学・生理学・生化学・免疫アレルギー学・光生物学・微生物学などの基礎知識の上に立って、皮膚科医にとって重要な皮膚の病態生理を認識する。													
固別	目標 2 診断技能(達成度評価)													
	皮膚科診断学													
1.	皮膚疾患の診断を正確に行うために必要な医療面接技能、症候学、発疹学を修得する。													
	皮膚病理学													
2.	皮膚疾患の診断を正確に行うために必要な皮膚病理組織学を 修得する。													
個別	目標3 治療技能(達成度評価)													
	全身療法													
1.	 全身療法を必要とする皮膚疾患について、治療法の原用を説明できる。 カリキュラム記載の薬剤について適応、使用法あるいは実施法、作用と副作用、薬剤和互作用、禁忌などを熟知して投与を実施できる。 													
	局所療法													
2.	皮膚科研修カリキュラム記載の肩所療法(外用療法、包帯 法、創傷被徴材、局所注射、軟屋腫削除など)を行動目標に 沿って実施あるいは恐知、説明できる。													
	スキンケア													
3.	健常人と各種疾患でのスキンケアの意義について熟知し、実施できる。 スキンケア製品に含まれる主な成分の皮膚に対する作用を知る。 化粧品、各種スキンケア製品の適応と使用法を理解する	n albrid		m1										
凹別	目標 4 医療人として必要な倫理性、社会性等の事項(追	EDXI.	菱評(1	Щ)										
1.	医の倫理 医療の持つ社会的側面の重要性を理解し、高い倫理観をもっ た診療を実施できる。													
	医療安全と法令遵守													
2.	患者および医療従事者にとって安全な医療を遂行し、安全管理の方策を身につけ、危機管理に参加する。また、そのため に必要な法規、規約を熟知する。													
3.	医療経済 我が国の健康保険制度や医療助成制度、先進医療の現状を理													
	解し、保険診療についての正しい知識を得て、実施できる。 患者医師関係とインフォームドコンセント													
4.	患者を全人的に理解し、患者・家族と良好な人間関係を構築する。													
	チーム医療													
5.	医療チームの構成員であることを理解し、他の構成員と良好 なコミュニケーションを取ることができる。													
	健康管理・予防医学													
6.	皮膚科専門医として必要な健康管理、公衆衛生、精神衛生、 遺伝学などについて理解し、実施できる。													
固別	目標 5 学問的姿勢(達成度評価)													
1.	担当症例をカンファレンスにて呈示し、問題点を抽出 し、解決法を議論できる													
2.	学会、研究会、講演会などに積極的に参加またはe-ラーニング等を受講し、最新の知識を得る													
3.	Evidence-based medicine (EBM)の背景、意義を理解し、それに基づいた治療方策の立て方を理解する													
4.	診療ガイドラインの意義と応用法を理解する													
	自己管理能力を身につけ生涯にわたり診療能力の向上													

ログアウト

メインメニュー > 真攻医研修管理 > 経験記録登録一覧(登録用)

経験記録登録一覧(登録用)

経験記録を確認、登録してください。指導医が確認中の項目については、修正ができません。登録項目数は指導医による確認状況に依存しません。

大項目	No	研修項目		登録状況	必要項目数	登録項目数	指導医確認
			i.接触皮膚炎	登録済			未確認
	1.	皮膚炎・湿疹	ii.アトピー性皮膚炎	未登録			-
			iii.脂漏性皮膚炎	未登録			-
	2.	紅皮症		登録済			
	3.	蕁麻疹		未登録			-
	4.	痒疹		未登録			-
	5.	瘙痒症	未登録			-	
	6.	薬疹		未登録			-
	7.	血管・リンパ管の	D疾患	未登録			-
	8.	紅斑症		未登録			-
	9.	角化症		未登録			-
	10.	炎症性角化症と	<u> </u>	未登録			-
	11.	水疱症		未登録		-	
	12.	膠原病および類別	Ē	未登録			-
	13.	代謝異常症		未登録			-
	14.	軟部組織(皮下)	旨肪組織・筋肉) 疾患	未登録			-
	15.	肉芽腫症		未登録			-
皮膚科学各論 ※一度経験した研修項目	16.	太陽光線による原	皮膚障害	未登録			-
は次年度以降記録しなくて良い。	17.	物理・化学的皮膚	育障害	未登録	32	1	-
研修期間中に 90%以上の 項目 (32項目以上) を経 験オスストレオス	18.	皮膚潰瘍		未登録			-
験することとする。	19.	褥瘡		未登録			-
	20.	色素異常症		未登録			-
	21.	母斑と母斑症		未登録			-
	22.	その他の遺伝性的	皮膚疾患	未登録			-
	23.	上皮性腫瘍・神綿	圣 系腫瘍	未登録			-
	24.	間葉系腫瘍		未登録			-
	25.	リンパ腫と類症		未登録			-
	26.	メラノサイト系制	重瘍	未登録			-
	27.	ウイルス感染症		未登録			-
	28.	細菌感染症		未登録			-
	29.	真菌感染症		未登録			-
	30.	抗酸菌感染症		未登録			-
	31.	性感染症 (STI)	_	未登録			-
	32.	動物性皮膚症・語	<u>寄生虫症</u>	未登録			-
	33.	付属器疾患 (汗器	器官・脂腺・毛髪・爪)	未登録			-
	34.	粘膜疾患		未登録			-
	35.	全身疾患に伴う原	<u> </u>	未登録			-

経験記録を確認、登録してください。指導医が確認中の項目については、修正ができません。登録数は指導医による確認状況に依存しません。

大項目	No	研修項目	必要数	登録数	指導医確認済数
	1.	プリックテストまたはスクラッチテスト	3	0	0
	2.	貼布試験	3	0	0
	3.	最少紅斑量(MED)測定	3	0	0
皮膚科学的検査法 ※すべて経験すること	4.	<u>ダーモスコピー</u>	10	0	0
	5.	皮膚生検	10	0	0
	6.	細胞診(Tzanckテスト)	3	0	0
	7.	真菌鏡検	3	0	0
理学療法	1.	紫外線治療	3	0	0
※すべて経験すること	2.	液体窒素療法	3	0	0
	1.	皮膚良性腫瘍摘出術	5	1	0
手術療法	2.	皮膚悪性腫瘍摘出術	3	0	0
※すべて経験すること	3.	皮膚切開術	3	0	0
	4.	植皮術	1	0	0

※こちらは受験申請時にプログラム統括責任者へ 記入を依頼する書類です。

巻末付録4-1

※下記専攻医が研修修了、	あるいは研修修了見込みと	こなった時点でご記力	(下さい。	
修了見込みとは今年度内に	160か月の研修期間を修了予	予定であり、研修期間	引満了以外の受験資格を	を満た
していることです。				

7	いることです。			
L.	専攻医氏名			
2.	年間研修評価 ※確認できた場合は⊿してください。			
	□専攻医研修管理システム上にて、1年目~直近までの研修 ⁴ ィードバック内容の確認】に空欄がないことを確認した。	F 次分【自	己評価・フ	7
	□専攻医研修管理システム上にて【経験記録登録一覧】の登録 を確認した。	录が 90%以	人上あるこ 。	と
3.	到達度評価 下記(i)~ (v) の評価項目について A~D で評価してください A:優 B:良 C:可 D:不可 ※D:不可がある場合は研修修	-	れません	
	評価項目	iii	评価	
	i)専門知識			\dashv
	ii)専門技能			
	iii) 医師としての倫理性、社会性など			
	iv)学問的姿勢			
	v)地域医療などの経験			
ŀ.	皮膚科研修に対する評価			
5.	総合評価 ※該当する評価を○で囲んでください。[非常に良い・良い・普通・悪い]			
	西暦	.	月	日
	プログラム統括責任者署名			(EII)

プログラム統括責任者e-mailアドレス:



《こちらは、受験終了後、今年度末にプログラム 統括責任者へ記入を依頼する書類です。 正式な様式は3月中に公開予定です。

研修修了証明書

巻末付録4-2

•	ログラムにおいて 西暦		年 月	
皮膚科専門医研修	を修了したことを証明する	5 。		
市分医氏点.				
専攻医氏名:				
	西暦	年	月	日
	F/L	,	7.4	, .
	プロガニノタ .			
	プログラム名:			
	施設名:			
プログラム	統括責任者署名:			EI

別表 学術集会一覧

1.国内学術集会

- •日本皮膚科学会総会
- •日本皮膚科学会支部学術大会
- •日本皮膚科学会主催講習会
- •日本皮膚科学会地方会
- •日本医学会総会
- •日本医学会分科会
- 都道府県医師会主催の生涯教育集会
- •日本臨床皮膚科医会学術集会
- •日本研究皮膚科学会学術集会
- •日本小児皮膚科学会学術集会
- 日本ハンセン病学会学術集会
- •日本医真菌学会学術集会
- ■日本アレルギー学会学術集会
- •日本香粧品学会学術集会
- •日本臨床免疫学会学術集会
- 日本性感染症学会学術集会
- •日本免疫学会学術集会
- •日本乾癬学会学術集会
- ▶皮膚脈管 ▶膠原病研究会
- 日本皮膚悪性腫瘍学会学術集会
- *水疱症研究会
- 日本皮膚病理組織学会
- 角化症研究会
- •加齢皮膚医学研究会
- 日本結合組織学会学術集会
- ・皮膚かたち研究学会

- •日本光医学•光生物学会学術集会
- •日本熱傷学会学術集会
- 日本皮膚免疫アレルギー学会学術集会
- 日本発汗学会
- •日本皮膚外科学会学術集会
- 日本臨床皮膚科医会ブロック大会
- •日本臨床皮膚外科学会学術集会
- 日本美容皮膚科学会学術集会
- •日本色素細胞学会学術集会
- 日本褥瘡学会学術集会
- *毛髮科学研究会
- •日本皮膚科心身医学会学術集会
- ・小児皮膚科学セミナー
- •日本臨床皮膚科医会都道府県大会
- •日本褥瘡学会 九州地方会
- ●アトピー性皮膚炎治療研究会
- •皮膚真菌症指導者講習会
- •皮膚病理診断研究会診断講習会
- •日本白斑学会
- 日本性感染症学会関東甲信越支部総会
- 日本医真菌学会東海 北陸地方会講習会
- •日本アレルギー学会中国四国支部地方会
- •東北海道皮膚科医会(旧:釧路皮膚科医会)
- •函館皮膚科医会
- ■近畿皮膚科集談会

2.国際学術集会

- World Congress of Dermatology
- •日韓合同皮膚科学会
- •日中合同皮膚科学術会議
- □日豪合同皮膚科会議
- □日独合同皮膚科会議
- Asian Dermatology Association
- Eastern Asia Dermatology Congress

- Society for Investigative Dermatology
- European Society for Dermatological Research
- American Academy of Dermatology
- 国際小児皮膚科学会
- •European Academy of Dermatology and Venereology
- International Investigative Dermatology

代表的な雑誌のリスト

No	索引	タイトル	申請可否	備考
1	A	Acta Dermato-Venereologica	可	
2		Allergology International	可	
3		Archives of Dermatological Research	可	
4	В	BMC Dermatology	可	
5	_	British Journal of Dermatology	可	
6	С	Case Reports in Dermatology	可	
7		Clinical and Experimental Dermatology	可	
8		Contact Dermatitis	可	
9		Cutis	可	
10	D	Dermatologic Therapy	可	
11		Dermatology	可	
12		Dermatology Practical and Conceptual	可	
13		Dermatology Reports	可	
14	Е	European Journal of Dermatology	可	
15		Experimental Dermatology	可	
16	I	International Archives of Allergy and Immunology	可	
17		International Journal of Dermatology	可	
18	J	J Wound Care	可	
19		JAMA Dermatology	可	
20		Journal of Cutaneous Immunology and Allergy	可	
21		Journal of Cutaneous Pathology	可	
22		Journal of Dermatological Science	可	
23		Journal of Dermatological Treatment	可	
24		Journal of Environmental Dermatology and Cutaneous Allergology	可	
25		Journal of Investigative Dermatology	可	
26		Journal of Leprosy	可	
27		Journal of Skin Cancer	可	
28		Journal of the American Academy of Dermatology	可	
29		Journal of the European Academy of Dermatology and Venereology	可	
30		Journal of the German Society of Dermatology	可	
31	М	Medical Mycology	可	
32		Monthly Book Derma	可	
33		Mycoses	可	
34	Р	Phototherapy Research	可	
35	S	Skin Cancer	可	
36	Т	The Journal of Allergy and Clinical Immunology	可	
37		The Journal of Dermatology	可	
38	ア	アレルギー	可	
39	=	西日本皮膚科	可	
40		日本小児皮膚科学会雑誌	可	
41		日本皮膚免疫アレルギー学会雑誌 (旧:日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会雑誌)	可	
42		日本皮膚科学会雑誌	可	
43		日本臨床皮膚科医会雑誌	可	
44		日本臨床皮膚外科学会誌	可	
45		日本美容皮膚科学会雑誌	可	
46	ネ	熱傷	可	
47	ヒ	皮膚	可	
48		皮膚科の臨床	可	
49		皮膚科臨床アセット	可	
50		皮膚の科学	可	
51		皮膚病診療	可	
52	IJ	臨床皮膚科	可	

会員マイページ

▶トップページに戻る ▶終了する

実績登録 専門医 前実績

赿	会員番号
皮膚 花子	999999

講習会参加単位

順	取得単位	申請に必要な単位		
	医療安全 0			
a.必修	感染対策 2	各1単位以上必須、上限2単位		
	医療倫理 0			
b.その他	0	上限2単位		
a+b	2			

詳細

a.必修

医療安全							
年度	開催回	大会名	受講講座名	参加日	単位		
-	-	-	-	-	-		
以上	以上 合計単位						

感染対策					
年度	開催回	大会名	受講講座名	参加日	単位
2021	120	日本皮膚科学会総会	緊急提言 イベルメク チンはCOVID-19に対 して有効か?(e- learning)	2021-08-04	1
2021	120	日本皮膚科学会総会	会頭特別企画 3 (e- learning)	2021-10-28	2
以上台	合計単位				2

医療倫理					
年度	開催回	大会名	受講講座名	参加日	単位
-	-	-	-	-	-
以上 合計単位			0		

b.その他

その他					
年度	開催回	大会名	受講講座名	参加日	単位
-	-	-	-	-	-
以上	合計単位				0

会員マイページ

▶トップページに戻る ▶終了する

○ 実績登録 専門医 前実績

氏名	会員番号
皮膚 花子	9999999

皮膚科領域講習

項目	取得単位	申請に必要な単位
a.必須講習会単位	0	12単位以上必須
b.選択講習会単位	0	
a+b	0	

詳細

a.必須講習会

a.必須講習会単位					
年度	開催回	大会名	受講講座名	参加日	単位
-	-	-	-	-	-
以上合計単位			0		

b.選択講習会

	b.選択講習会単位					
年度	開催回	大会名	受講講座名	参加日	単位	
-	-	-	-	-	-	
以上台	以上合計単位			0		

会員マイページ

▶トップページに戻る ▶終了する

○ 実績登録 専門医 前実績

氏名	会員番号
皮膚 花子	9999999

学術業績単位

項目	取得単位	申請に必要な単位
a.学会発表単位	0	-
b.論文発表単位	0	-
a+b	0	-

詳細

a.学会発表単位

	a.学 会発表			
年度	年月日	学会名	演題名	単位
-	-			-
以上	合計単位			0

b.論文発表単位(12単位以上必須)

	b.論文発表				
年度	年月日	題目	発表誌名	単位	
-				-	
以上台	合計単位			0	

受験申込み・最終チェックシート

- 提出する書類は、問い合わせの際に必要となりますので必ずコピーをしてください。
- このチェックシートを提出する必要はありません.

チェック項目	チェック
1. 専門医受験申請書 □印刷、□Excel、□PDF /顏写真:□JPEG	
氏名、住所など必要事項を全て記入のうえ、捺印している	
連絡がとれる連絡先(メールアドレス)を記入している	
学歴・職歴を正しく記入している	
各研修施設の指導医からの署名または捺印をいただいている	
プログラム統括責任者からの署名と捺印をいただいている	
研修期間が通算 60 か月以上の研修がある	
基幹施設で1年以上研修を行っている	
地域密着診療を1年以上経験がある	
2. 講習会参加 □印刷、□Excel、□PDF	
共通講習会参加は3種を各1回ずつ以上受講している	
3~4. 学会発表 □印刷、□Excel、□PDF	
「未審査」発表となっている、演題名、発表者、共同発表者、学会名、発表年月日	
が分かる抄録やプログラムのコピーがある 	
5 ~ 6. 論文発表 □印刷、□Excel、□PDF	ı
「未審査」発表となっている、論文の別刷りまたは論文掲載ページのコピーがある	
7~8.経験症例レポート □印刷、□Excel、□PDF 	ı
レポート一覧にプログラム統括責任者の署名と捺印がある	
研修プログラム入会後の症例である 	
レポート一覧および要約に入院症例が 7 例以上ある 	
レポート一覧に必須症例の 12 例がある 	
レポート要約の空欄には、「特になし」「なし」等入力している	
9~10. 経験手術症例レポート □印刷、□Excel、□PDF	1
レポート一覧にプログラム統括責任者の署名と捺印がある	
研修プログラム入会後の症例である	
レポート一覧に必須症例の6例がある	
レポート要約の空欄には、「特になし」「なし」等入力している	

9~10. 経験手術症例レポート □印刷、□Excel、□PDF	
手術記録要約の図示欄に画像ファイルを貼り付けたか。または、図示欄に手書きで	
記入している	
11. 専攻医研修管理システムのコピー □印刷、□PDF	
「達成度評価一覧の確認」、「経験記録登録一覧」、「自己評価・フィードバック内容	
の確認」の必要か所に入力がされていることを確認した	
「達成度評価一覧の確認」、「経験記録登録一覧」、「自己評価・フィードバック内容	
の確認」の全頁を PDF にした	
12. 医師免許証のコピー □印刷、	
A4 サイズに縮小コピーした	
1 3. CD-ROM などの記録媒体	
各種 Excel データ、PDF データ、JPEG データを保存している	
14. 研修修了(見込)証明書 □印刷、	
プログラム統括責任者に渡し、プログラム統括責任者から学会事務局への発送を依	
頼した	
15. 書類審査料	
口座振替を希望している、もしくは郵便振込・銀行振込を完了している	
※その他	
日本皮膚科学会のプライバシー保護指針を確認している	